

ソフトウェアガイド

自動点呼用(ロボット側)

目次

お使いになる前に

| 注意事項 | 4 |
|---|----|
| e 点呼セルフとは | 5 |
| e 点呼セルフでの用語について | 5 |
| 初期設定 | 6 |
| e 点呼セルフアプリを起動する | 6 |
| 設定画面に入る | 7 |
| ネットワーク・デバイスを設定する | 8 |
| アクティベートする(連動設定) | 9 |
| 各種設定(アプリ設定)を行う | |
| 各種設定(マスタ設定)を行う | |
| 各種設定(測定・点呼設定)を行う | |
| 業務前自動点呼の補助機能(単独の健康状態測定と確認) | 25 |
| 自動点呼機能を使用する | 27 |
| 運行管理者等が行うこと | 28 |
| 管理者ログイン | |
| 点呼を実施する | 29 |
| 点呼を開始する | 29 |
| 自動点呼の流れ | |
| 業務前自動点呼の特殊な流れ | |
| 対面点呼の流れ | |
| 各点呼項目について | |
| 各機器の設定について | 53 |
| 血圧計(HPB-9031C) | 53 |
| 血圧計(UDEX-i2) | 53 |
| 血圧計(HCM シリーズ:HCM-WS01BT および HCM-AS01BT) | 53 |
| 血圧計(TM-2657) | 53 |
| 履歴の確認と csv 出力について | 54 |
| エラー履歴 | 54 |
| | |
| 点呼履歴 | 54 |

3

お使いになる前に

注意事項

e 点呼セルフソフトウェアガイド(以下「本書」と言います)の記載内容については予告なく変更・改定する 場合があります。本書の内容は著作権法によって保護されています。本書の内容の一部または全部を、 東海電子株式会社に無断で複写・転載等を行うことは法律で禁じられております。契約状況によって、 表示画面が異なります。あらかじめご了承ください。

e 点呼セルフとは

「e 点呼セルフ」は、運輸安全 PRO の点呼サービス「e 点呼 PRO」において自動点呼機器を用いて自動点呼を実施するためのサービスです。



点呼の実施は自動点呼機器にて行います。

自動点呼機器は自動点呼の実施に加え、運行管理者又は補助者(以下、運行管理者等)が対面 点呼を実施する際の入力機器としても利用できます。

クラウドサービスでは、マスタ情報の登録・点呼内容と点呼計画の作成・点呼記録の閲覧を行い、自動点呼において発生した異常等のアラートを管理者へ通知します。

本書では、自動点呼に関する自動点呼機器の使用方法について説明します。

e 点呼セルフでの用語について

- e 点呼セルフで使用する用語の定義を以下に示します。
- ・健康状態測定…血圧測定と体温測定のこと
- ・健康状態判定…健康状態測定値が管理者の設定した基準値から一定以上乖離しているか否 か判定すること
- ・点呼保留…健康状態判定において NG 判定され、点呼が一時停止すること
- ・点呼再開…点呼保留において、点呼が再開(途中から開始)されること
- ・点呼中止…点呼保留において、点呼が中止(点呼 NG として記録保存)されること
- ・点呼中断…実施している点呼を取りやめること。点呼記録は保存されません。

初期設定

e 点呼セルフアプリを起動する

自動点呼機器を起動して、e 点呼セルフアプリを起動します。

e 点呼セルフアプリの初回起動時は、権限許可のダイアログが表示されます。全て「許可」を選択してください。

| e | 写真と動画の撮影を e点呼セ か? 1/4 | 、 Tvpe ロボ ルフ に許可します | 7Ľ- 7 |
|---|-----------------------------|-------------------------------|----------|
| | 許可しない | 許可 | |
| | ΤÐ | | |

その後、以下のような画面が表示されます。「ローカル運用する」を選択してください。

| | 起動中 | アプリを終了 × | 起動 | 中 アプリを終了 × |
|-----------------|----------|-------------------------|------------------------|--------------|
| 設定情報の取得に失敗しました。 | | 運輸安全PRO(クラ への接続に失敗しま | ヮウドシステム) ミした。 | |
| | | | ネットワークの設定 定を確認してくださ | きしくは連動設 い |
| ネットワーク | ク設定へローカル | 心運用する | ネットワーク設定へ | ローカル運用する |

e 点呼セルフアプリの各種設定を行います。

管理者ログイン画面にて「設定」を選択してください。パスワードの入力を促されるので、「0000」(初期パスワード)を入力してください。





ネットワーク・デバイスを設定する

接続するネットワーク・デバイスの設定を行います。 設定できる内容は以下の通りです。



■ネットワーク

自動点呼機器の Wi-Fi 設定を行います。ネットワークの「選択」を選択して、Wi-Fi AP を指定してください。 ※ここで選択する Wi-Fi AP はインターネット接続できる必要があります。

※Bluetooth 機器との電波干渉が発生するため、5GHz 帯の Wi-Fi AP を選択してください。

■アルコール測定器

自動点呼機器で使用するアルコール測定器を指定します。

「ALC-Mobile II」、「ALC-Mobile III」、「Web から取得」のいずれかを選択してください。

- ① ALC-Mobile II:アルコール測定器 ALC-Mobile IIと接続してアルコール測定を行います。
- ② ACL-MobileⅢ:アルコール測定器 ALC-MobileⅢと接続してアルコール測定を行います。
 ALC-MobileⅢでは、以下のいずれかのモードを選択してください。

・フリー接続モード:電源 ON されている任意の ALC-MobileⅢにて測定を実施します。

- ・固定接続モード:あらかじめペアリングした ALC-MobileⅢにて測定を実施します。
- ③ Web から取得:アルコール測定結果を Web から取得します。

「ALC-Mobile Ⅱ」もしくは「ALC-Mobile Ⅲ」-「固定接続モード」を選択した場合は、アルコール測定器の 「選択」を選択し、該当のアルコール測定器とのペアリングを実施してください。

■免許証リーダー

免許証リーダーとのペアリングを行います。免許証リーダーの「選択」を選択して、免許証リーダーとのペア リングを実施してください。デバイス名「CIR415」で始まるものになります。

■血圧計

自動点呼機器で使用する血圧計を指定します。

「HBP-9031C」、「UDEX-i2」、「HCM シリーズ」、「業務前 WEB 連携」を選択してください。 さらに血圧計の「選択」を選択し、該当血圧計とのペアリングを実施してください。 ペアリングの対象は以下の通りです。 ・「HBP-9031C」の場合:デバイス名「HBP」で始まるもの

・「UDEX-i2」の場合:デバイス名が「BT62」で始まるもの(※Bluetooth ユニット名称となります。)

・「HCM シリーズ」の場合:デバイス名が「HCM」で始まるもの

・「業務前 WEB 連携」の場合:別システムにて登録された血圧測定結果と連携するため、ペアリングは不要 となります。

・HBP-9031C:血圧計 HBP-9031C と接続して血圧測定を行います。

※HBP-9031Cの機器自体の設定については「各機器の設定について」の「HBP-9031C」を参照<ださい。

・UDEX-i2:血圧計 UDEX-i2 と接続して血圧測定を行います。 ※UDEX-i2 の機器自体の設定について「各機器の設定について」の「UDEX-i2」を参照ください。

・HCM シリーズ:血圧計 HCM-WS01BT および HCM-AS01BT と接続して血圧測定を行います。 ※ペアリングについては、専用アプリとのペアリング手順が記載された各製品マニュアルを 参照ください。

※HCM シリーズをご利用の際は、ユーザー1でペアリングおよび測定を実施してください。

■検温システム

自動点呼機器で使用する検温システムを指定します。

「NUWA 検温機」、「フィンガルリンク」もしくは「業務前 WEB 連携」を選択してください。

ペアリング対象は以下の通りです。

・「NUWA 検温機」の場合:「C サーマルカメラアプリ」にてペアリングを行ってください。

・「フィンガルリンク」の場合:デバイス名「Dual-SPP」

・「業務前 WEB 連携」の場合:別システムにて登録された血圧測定結果と連携するため、ペアリングは不要 となります。

アクティベートする(連動設定)

自動点呼機器とクラウドサービスを連携させるためにアクティベートを行います。 アクティベートはアプリ設定の「連動設定」から行います。



アプリ設定の「連動設定」を選択すると、連動設定画面が表示されます。



アクティベートは以下の手順で行います。

- QR コード読み取りボタン(上図の①)を選択し、アクティベートコードの QR コードを読み取る。
 ※運輸安全 PRO の設定→セットアップ→接続情報→アプリケーションのアクティベートコード(拠点)で確認できます。
- ② テキストボックス(上図の②)を選択し、アクティベートコードを入力する。(QR コードで読み取る場合は入力不要です。)
- ③ 運行営業所と設置場所が表示されます。

各種設定(アプリ設定)を行う

e 点呼セルフアプリの各種設定(アプリ設定)を行います。 設定できる内容は以下の通りです。

■通知設定

点呼中に異常等が発生した場合にクラウドサービスへ通知を行うかを設定することができます。

| \leftarrow | | 通知設定 | |
|--------------|--|--------------------------------|-----------|
| | 点呼数値異常 ● アルコール検出 ● 免許証切れ ♪ 健康状態NG ● | 血圧異常) 体温異常) 日常点検 NG | 本人認証エラー 🌗 |
| | 点呼未実施 🔹 🗨 | 通知先電話番号 | テスト送信 |
| | 機器故障等の通知 🌑 | | |
| | 機器持ち上げ通知 🌑 | | |
| | スキップ通知 🌒 | | |

[点呼数值異常]

・点呼数値異常:以下の点呼数値異常が発生した場合の通知の有効/無効。

※対象となる通知は、アルコール検出(必須)、血圧異常、本人認証エラー、免許証切れ、体温異常。 ・アルコール検出:点呼時のアルコール測定でアルコール検出した場合の通知。 ・血圧異常:点呼時の血圧測定で血圧・脈拍のいずれかで異常値を検出した場合の通知。

※「各種設定(測定・点呼設定)」の「■判定レベル設定」での設定値の範囲外となった場合。

・本人認証エラー:点呼開始時のドライバー顔認証に失敗した場合の通知。

・免許証切れ:点呼時の免許証チェックにて免許証の有効期限が切れていた場合の通知。

・体温異常:点呼時の検温にて異常値を検出した場合の通知。

※「各種設定(測定・点呼設定)」の「■判定レベル設定」での設定値の範囲外となった場合。

・健康状態 NG:業務前自動点呼にて、健康状態判定において基準値から一定以上乖離している場合の通知。 ・日常点検 NG:業務前自動点呼にて、日常点検が NG の場合の通知。

[点呼未実施(必須)]

・点呼未実施:計画された点呼が実施されていない場合の通知。 ※点呼の実施予定時刻 + α分を過ぎても点呼が実施されていない場合。 「α」分は、 運輸安全 PRO の「点呼予定超過時間」で設定した時間です。

[機器故障等の通知]

・機器故障等の通知:自動点呼機器等の故障を検知した場合の通知。

[機器持ち上げ通知]

・機器持ち上げ通知:自動点呼機器が持ち上げられた場合の通知。

[点呼完了通知]

・点呼完了通知:点呼完了した場合の通知。

[スキップ通知]

・スキップ通知:自動点呼において、検温・血圧・免許証の確認でタイムアウトして確認できなかった場合に通知 されます。アプリ起動後、各項目において通知は1回となります。アプリを再起動すると再度通知がされます。

[テスト送信]

・「テスト送信」を選択すると、クラウドサービスで登録された宛先に通知をテスト送信できます。

■パスワード設定

e 点呼セルフアプリで設定画面に入るときや、管理者ログアウト、アプリ終了等を行う際に入力するパスワードを設定できます。

デフォルトパスワードは「0000」です。

※自動点呼機器本体(Android)の画面ロックの設定は行わないでください。



■ジェスチャー設定

点呼時に自動点呼機器のジェスチャーの実施有無等を設定することができます。 ※ご利用環境によって、機能を快適にご利用いただけない場合があります。



以下を設定することができます。

[ジェスチャー有無]

全体としてジェスチャーを行うかの設定を行います。

- ・ジェスチャーなし
- ・ジェスチャーあり(パターン1)
- ・ジェスチャーあり(パターン2)

[ジェスチャーを実施するシーン]

- ジェスチャーを実施するシーンを設定することができます。(ジェスチャーは自動点呼時の動作となりますが、 「対面点呼時」を有効にすると対面点呼でも動作します。)
- ・起動時:e 点呼セルフアプリ起動時

·点呼時(常時):点呼時

- ・点呼エラー判定時:点呼時にエラー判定があったとき
- ・異常時:自動点呼機器に異常があったとき
- ・対面点呼時:対面点呼でのジェスチャー有無

[点呼時の顔角度]

・点呼時の顔角度:点呼時に指定した角度だけ自動点呼機器が上を向きます。

※NUWA 検温機装着時は動作しません。

※ジェスチャーが優先して動作します。

[対面補助] ※ジェスチャーを有効にしている場合、ジェスチャーが優先して動作します。

対面点呼時の補助動作を設定できます(点呼時に自動的にドライバー・点呼執行者のほうを向きます)。 ・対面補助:対面点呼時の補助動作を有効にします。

> 動作は以下の4パターンから選択できます。 ・時計回り90° ・反時計回り90° ・時計回り180° ・反時計回り180° ※回転の角度は目安となります。設置環境によって設定値通り回転しない場合もあります。

■再起動設定

e 点呼セルフアプリを指定時刻に再起動させる設定をすることができます。

| \leftarrow | 再起動設定 | |
|--------------|---------------------|--|
| | | |
| | アプリ自動再起動 🌗 | |
| | 再起動時間 00 • 時 00 • 分 | |
| | | |
| | | |

※ログインをしている場合、再起動されるため自動的にログアウトされます。

■画面遷移設定

点呼時の画面遷移を自動で行うかを設定することができます。

| \leftarrow | 画面遷移設定 | |
|--------------|------------|--|
| | ● 自動で遷移する | |
| | 5_秒 | |
| | ○ ボタンで遷移する | |
| | | |

・自動で遷移する:点呼時(アルコール測定、血圧測定、検温、免許証確認の結果表示において)、 次に進むボタンを押さずに画面遷移させます。自動遷移までの待機時間も設定することができます。 ・ボタンで遷移する:点呼時、次に進むボタンを押さないと画面遷移しません。

■設置場所設定

自動点呼機器の設置場所を設定することができます。 郵便番号(ハイフンなし)を入力します(自動的に住所が表示されます)。 ここで設定した設置場所は、待機画面等での天候表示に使用します。

← 設置場所設定
 設置場所郵便番号(*天候の取得で使用します)
 1900012
 東京都 立川市 曙町

※郵便番号から住所を特定し、住所情報をもとに気象庁から取得可能なエリアの天候を表示します。

■管理者ログイン設定

管理者ログインのスキップを可能にするかを設定することができます。

← 管理者ログイン設定 ▼ログインスキップを許可する

■アプリについて

e 点呼セルフアプリの IP アドレス、アプリバージョンを確認することができます。 また、最新のアプリが公開されている場合は、この画面からアプリアップデートを行います。

| \leftarrow | アプリ情報 | |
|--------------|-------------------------|--|
| | 使用IP: 192.168.179.18/24 | |
| | アプリバージョン: 0.9.1 | |
| | 最新のバージョンがアップされています。 | |
| | アップデート実施 | |
| | | |

e 点呼セルフアプリの各種設定(マスタ設定)を行います。



設定できる内容は以下の通りです。

■マスタ更新

従業員情報をクラウドサービスから取得し、e 点呼セルフアプリに反映させます。

■免許証登録・更新

従業員の免許証情報の新規登録・更新を行います。

ここではクラウドサービスへの登録を行います。

クラウドサービスへ登録した免許証情報を e 点呼セルフアプリに反映させるには「マスタ更新」実施または e 点呼セルフアプリの再起動が必要です。

画面の指示に従って免許証リーダーで免許証を読み取って登録・更新してください。

※事前に「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■免許証リーダー」で免許証リーダーのペアリングを実施して おく必要があります。

■顔写真登録·更新

従業員の顔写真の登録・更新を行います。 ここではクラウドサービスへの登録を行います。 画面の指示に従って、顔写真を登録・更新してください。

各種設定(測定・点呼設定)を行う

e 点呼セルフアプリの各種設定(測定・点呼設定)を行います。 自動点呼機器での点呼項目や測定値の基準値の設定を行います。



設定できる内容は以下の通りです。

■判定レベル

アルコール測定や体温・血圧等の測定値に関する設定を行います。 ※本設定は業務前自動点呼の健康状態判定とは異なります。



異常値での点呼中断

→自動点呼において異常値が発生した際に点呼を継続するか、中断するか否かを設定できます。

タイムアウトでのスキップ

→各確認項目(検温、免許証、血圧)において、ハードウェアデバイスとの接続がタイムアウトした場合に、確認 をスキップするか否かを設定できます。 ・アルコール判定

アルコール測定時にアルコールを検知したときの表示文言および ALC-Mobile III使用時の動作を設定できます。

- ・数値検出なし表記:(デフォルト値)OK
- ・数値検出あり表記:(デフォルト値)NG
- ・エビデンス LED:(デフォルト値)ON
 - ・・・・ アルコール測定時写真にエビデンス LED の表示パターンを書き込みます。※ALC-MobileⅢ使用時のみ有効です。

·検温判定

異常値で点呼中断するかを設定できます(デフォルト値:OFF)。

- また、低温・正常・高温の閾値を設定できます。
- ・高温判定の閾値:(デフォルト値)37.5以上
- ・低温判定の閾値:(デフォルト値)35.0 未満



·免許証判定

免許証の有効期限判定の閾値を設定できます。

- ・注意:(デフォルト値)残り60日から
- ・警告:(デフォルト値)残り30日から
- ・血圧判定

異常値で点呼中断するかを設定できます(デフォルト値:OFF)。 また、最高血圧、最低血圧、脈拍の異常値の閾値を設定できます。 ・最高血圧の閾値:(デフォルト値)140以上 ・最低血圧の閾値:(デフォルト値)90以上

・脈拍の正常範囲:(デフォルト値)60~100

■点呼ビルダー

対面点呼/自動点呼、業務前点呼/業務後点呼の実施有無および、点呼項目とその実施順序を設定できます。

| \leftarrow | Ķ | 「呼完了確認 | 認画面 | |
|--|--------------|--|--------------------------------------|---------|
| 対面点呼:業務前 対面点呼:業務後 自動点呼:業務前 自動点呼:業務後 | 点呼 | 実施する 実施する 実施する 実施する |)実施しない)実施しない)実施しない)実施しない | ビルダーへ→ |
| | 業務前(対面) | 業務後(対面) | 業務前(自動) | 業務後(自動) |
| 検温 | | | | |
| 免許証保持 | | | | |
| アルコール測定 | \checkmark | \checkmark | <u>~</u> | |
| 血圧 | | | <u>~</u> | |
| 車番 | \checkmark | \checkmark | <u>~</u> | |
| 行き先 | | | | |

設定内容は以下の通りです。

・実施する点呼種別:業務種別

実施する点呼を指定できます。対象は以下の通りです。

- ・対面点呼:業務前点呼 (デフォルト値)実施しない
- ・対面点呼:業務後点呼 (デフォルト値)実施しない
- ・自動点呼:業務前点呼 (デフォルト値)実施しない
- ・自動点呼:業務後点呼 (デフォルト値)実施する

・実施する点呼項目

実施する点呼項目を指定できます。対象は以下の通りです。 ON/OFF の記載はデフォルト値です。

| 項目 | 業務前(対面) | 業務後(対面) | 業務前(自動) | 業務後(自動) | 備考 |
|----------------|---------|---------|---------|---------|---------------|
| 検温 | OFF | OFF | ON | OFF | 検温を実施する |
| 鱼 实证 保持 | OFF | OFF | OFF | OFF | 免許証の有効期限が切れてい |
| 光計証休付 | | OFF | | | ないかを確認する |
| アルコール測定 | ON | ON | ON | ON | アルコール測定を実施する |
| 血圧 | OFF | OFF | ON | OFF | 血圧測定を実施する |
| 車番 | ON | ON | ON | ON | 車番を確認する |
| 行き先 | OFF | _ | _ | - | 行き先を確認する |

※自動点呼でデフォルト「ON」の項目は実施必須となるため「OFF」にはできません。

・点呼項目の実施順序

各点呼項目をドラッグし、点呼項目の実施順序を変更することができます。

| \leftarrow | | | 点呼フロ | ービ | ゙ルダー | | | |
|--------------|---------|----------|---------|----------|---------|-----|---------|----|
| | 業務前(対 | 面) | 業務後(対 | 面) | 業務前(自 | 1動) | 業務後(自 | 動) |
| 点呼開始 | アルコール測定 | \equiv | アルコール測定 | \equiv | アルコール測定 | | アルコール測定 | |
| | 車番 | | 車番 | | 血圧 | | 車番 | 1 |
| | その他確認事項 | | その他確認事項 | | 検温 | | その他確認事項 | |
| | | | | | 車番 | | | |
| | | | | | その他確認事項 | | | |
| | | | | | | | | |
| | | | | | | | | |
| 点呼完了 | | | | | | | | |

※免許証残日数情報を運輸安全 PRO に記録する為、免許証保持はアルコール測定前に実施必須となります。 ※運輸安全 PRO のヘルスケア情報に免許証情報は記録されません。

※業務前自動点呼ではその他確認事項において疲労疾病と日常点検の確認を行うため、アルコール測定・血 圧・体温・車番はその他確認事項の前に実施となります。(健康状態判定において再測定が発生した場合、最初 の健康状態測定に戻ります。並び順によっては再度アルコール測定や免許証確認など行いますので、その他確 認事項の直前に健康状態測定を実施することを推奨します。)

■予定者表示

待機画面で点呼予定者の一覧を表示するかを設定することができます。 デフォルト値は「予定者を表示する」です。

← 点呼実施予定者表示設定
 ● 予定者を表示する
 ○ 予定者を表示しない

■完了メッセージ

点呼完了時に自動点呼機器が読み上げるメッセージを設定することができます。 業務前点呼、業務後点呼でそれぞれ設定することができます。

・業務前:(デフォルト値)本日も頑張りましょう。

・業務後:(デフォルト値)お疲れさまでした。

メッセージの入力は、画面タップによる入力と音声入力が可能です。

音声入力する場合は、メッセージの右のマイクアイコン(下図の赤枠部分)をタップして自動点呼機器に話しか けてください。

| \leftarrow | 点呼完了メッセージ設定 | |
|--------------|-------------|----|
| 乗務 | 前 | |
| 本日 | も頑張りましょう。 | ×. |
| | | |
| 乗務 | 後 | |
| お疲 | れさまでした。 | ×. |
| | | |
| | | |

■有効性確認

アルコール測定器が正しく動作しているかのチェックを行うことができます。 ※事前にアルコール測定器とのペアリングを実施しておく必要があります。

| \leftarrow | 有効性確認 |
|--------------|---------------|
| | |
| | |
| | ② 有効性確認実施する |
| | データアップロード 💽 🛈 |

「有効性確認実施する」(①)を選択すると、アルコール測定の操作を促すメッセージが表示されますので、それ に従って操作してください。

なお、この有効性確認でのアルコール測定結果をクラウドサービスへ登録することができます。クラウドサー ビスへ登録する場合は、「データアップロード」(②)を ON にしたうえで「有効性確認実施する」(①)を選択して ください。(アルコール測定写真はアップロードされません。) ■読み上げ設定

車番の読み上げ方を、文字列か数値で読み上げ方を切り替えられるようにできます。

◆ 読み上げ設定
 ○数字をまとめて読み上げる(例:「123」⇒「ひゃくにじゅうさん」)
 ●数字を1つずつ読み上げる(例:「123」⇒「いちにさん」)

数字をまとめて読み上げる:数値として読み上げます。(例:「123」→「ひゃくにじゅうさん」) 数字を1つずつ読み上げる:文字列として読み上げます。(例:「123」→「いちにさん」)

■アルコール測定での顔認証判定(対面点呼)

対面点呼においても、アルコール測定写真が点呼実施者と一致しているか合否を判定します。 デフォルトは「判定しない」に設定されています。

← アルコール測定での顔認証判定(対面点呼)

○判定する

● 判定しない

■点呼実施設定

・前日未実施の業務後自動点呼を実施する

設定を ON にした場合、e 点呼 PRO で計画した前日の業務後自動点呼を、業務前が未実施の場合において も実施できます。

上記の点呼において点呼超過時間を経過すると点呼未実施アラートが通知されます。(クラウドサービスにも 同様の設定があるので、時間はクラウドサービスと合わせてください。)

※e 点呼 PRO もしくは e 点呼セルフにて業務前を実施する場合は、業務後自動点呼が実施できるので本設 定は OFF にしてください。

※前日未実施の業務後自動点呼の点呼は、該当の自動点呼を実施するまで点呼予定に残ります。

| \leftarrow | 点呼実施設定 | |
|--------------|--|--|
| | ○ 前日未実施の業務後自動点呼を実施する | |
| | ee点呼PROもしくはe点呼セルフで業務前を実施する場合はOFFにしてください。 | |
| | 点呼超過時間 60 分 | |
| | ■実施する点呼の選択をする(複数計画時) | |
| | | |
| | | |

・実施する点呼の選択をする(複数計画時)

設定を ON にした場合、実施する点呼が点呼計画上で重複しているとき、どの点呼として実施するかの選択 画面が表示されます。(※選択画面ではクラウドサービスにて実施すべき運行を自動的に判別したものは水色 で表示されます。)

設定を OFF にした場合、クラウドサービスにて実施すべき運行を自動的に判別して点呼します。点呼方法が 自動点呼の場合は、予定日時の古い順で点呼を実施します。

| \leftarrow | 点呼実施設定 |
|--------------|--|
| | ●前日未実施の業務後自動点呼を実施する |
| | ■e点呼PROもしくはe点呼セルフで業務前を実施する場合はOFFにしてください。 |
| | 点呼超過時間 60 分 |
| | <■実施する点呼の選択をする(複数計画時) |
| | |
| | |

■点呼保留設定

業務前自動点呼の点呼保留時の画面表示内容を設定します。

・点呼保留メッセージ

業務前自動点呼の点呼保留時に画面表示するメッセージを設定します。

デフォルトで「管理者に点呼再開の確認をしてください。」が設定されています。

・メッセージ表記

上記の点呼保留メッセージを業務前自動点呼の点呼保留時に画面表示するかを設定します。 デフォルトは OFF です。

·管理者電話番号表記

管理者の電話番号を業務前自動点呼の点呼保留時に画面に表示するかを設定します。 ※表示される電話番号は、アラート通知先の電話番号となります。 デフォルトは OFF です。

← 点呼保留中メッセージ設定

管理者に点呼再開の確認をしてください。

| メッセージ表記 | |
|-----------|--|
| 管理者電話番号表記 | |

■点呼前倒し実施時間制限設定(1~12時間)

点呼において、点呼計画の予定時刻より早い時刻での点呼実施を制限する場合、設定します。 設定した時間内であれば点呼は実施できます。

設定した時間外であれば点呼は実施できません。

| \leftarrow | 点呼前倒し実施時間制限設定 |
|--------------|---------------|
| | |
| | |
| | |
| | 前倒し時間を制限する |
| | 制限時間 6 時間 |
| | |
| | |
| | |

業務前自動点呼の補助機能(単独の健康状態測定と確認)

点呼を実施せずに、体温と血圧測定を実施することができます。運行管理者が設定する基準値(運 転者毎の平常時の値)の参考値としてください。

また、健康状態測定の基準値から一定以上乖離しているかの判定(健康状態判定)も確認できます。

管理者ログイン画面にて、画面左上の「健康状態」ボタンを押下すると、「健康状態測定」「健康状態確認」 を選択する画面が表示されます。



この画面で以下の操作を行うことができます。

・「健康状態測定」を選択した場合:後述の[健康状態測定]へ進みます。

・「健康状態確認」を選択した場合:後述の[健康状態判定]へ進みます。

[健康状態測定]

体温・血圧のどちらを測定するかを選択します。測定方法は点呼時と同様です。 測定方法は、本書の[業務前自動点呼の特殊な流れ]をご参照ください。



[健康状態判定]

現時点の体温・血圧データにて、「健康状態判定」を実施し、その結果を表示します。

| | 健康状 | 態判定 | |
|---------------|------|---|-------|
| | 判定NG | です。 | |
| ı پر پر | 項目 | 測定値(平均値と 100(-1) 20(-51) 36.6(0) | この差異) |
| | 0 | К | |
| | | | |
| | | | |

※下記に該当する場合、健康状態判定できません。

- ・企業管理者で業務前自動点呼の運用を有効にしていない場合
- ・基準値が設定されておらず、閾値が算出されていない場合
- ・顔認証せずに健康状態測定を行っている場合
- ・点呼紐付け時間内の健康状態測定結果がない場合

自動点呼機能を使用する

運行管理者等が行うこと

管理者ログイン

初期設定が完了した状態で e 点呼セルフアプリを起動すると管理者ログイン画面が表示されます。 e 点呼セルフアプリでの自動点呼・対面点呼を行うにはまず、管理者ログインする必要があります。



管理者ログインする方法は3種類あります。

・顔認証でログインする

- ・ID とパスワードでログインする
- ・ログインをスキップする

■顔認証でログインする

運行管理者・補助者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。 認識された運行管理者・補助者が表示されますので正しければ「はい」を選択してください。 ※運行管理者・補助者でないとログインできません。



■ID とパスワードでログインする

ID とパスワードでログインします。

運輸安全 PRO(クラウドサービス)の ID とパスワードを入力し、「ログイン」を選択します。 ※運行管理者・補助者でないとログインできません。

| \leftarrow | 管理者ログイン | アプリを終了 × |
|--------------|---------|----------|
| ID | | |
| Password | | |
| | | |
| | ログイン | |
| | | |

■ログインスキップ

管理者ログインをスキップして自動点呼機能を使用します。 ※「各種設定(アプリ設定)を行う」の「■管理者ログイン設定」にて「ログインスキップを許可する」を ON にする必要があります。

点呼を実施する



自動点呼機能を使用する

待機画面では

- ① 日付:現在の日付
- ② 時刻:現在の時刻
- ③ 天気:「各種設定(アプリ設定)を行う」の「■設置場所設定」で設定した場所の天気
- ④ 点呼予定者:「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■予定者表示」で「予定者を表示する」
 としていた場合
- ⑤ 自動点呼開始ボタン:自動点呼を開始するボタン
 ※「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■点呼ビルダー」にて「自動点呼:業務後点呼」で「実施する」を選択しておく必要があります。
- ⑥ 対面点呼開始ボタン:対面点呼を開始するボタン
 ※「各種設定(測定・点呼設定)を行う」の「■点呼ビルダー」にて「対面点呼:業務前点呼」や「対面点呼:業務後点呼」で「実施する」を選択しておく必要があります。
- ⑦ 血圧計接続状態
 緑色:Bluetooth 接続している状態
 黄色:測定時に Bluetooth 接続する機器の場合(HCM シリーズ、TM-2657)
 無色:未接続状態、もしくは WEB 連携時
- ⑧ 免許証リーダー接続状態
 緑色:Bluetooth 接続している状態
 無色:未接続状態

が表示されます。

「自動点呼」(⑤)または「対面点呼」(⑥)を選択することで点呼を開始することができます。

自動点呼の流れ

待機画面で「自動点呼」を選択すると、自動点呼が始まります。 なお、各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■ドライバー認証

点呼対象者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。 認識されたドライバーが表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■業務種別選択と実施する点呼の選択

業務種別選択は、対面点呼で実施する業務種別を選択してください。クラウドサービスで計画した 業務種別は水色で表示しています。

自動点呼で実施する場合、水色表示されません。実施する業務を選んでください。



点呼実施設定の「実施する点呼の選択をする」が有効である場合、点呼の選択画面が表示されます。

※「実施する点呼の選択をする」が有効である場合も、業務が重複していない場合には選択画面は 表示されません。

※クラウドサービスにて実施すべき運行を自動的に判別したものは水色で表示されます。

| \leftarrow | | | | 点呼中止 |
|--------------|---------------------|-----|------|------|
| | 日時 | 車番 | 業務種別 | |
| | 2024-10-21 18:55:00 | 123 | 業務前 | |
| | 2024-10-21 23:00:00 | 234 | 業務前 | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |

■各点呼項目

画面の指示に従って各点呼項目を実施してください。 各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■点呼終了

各点呼項目を実施後、自動的に点呼結果をクラウドサービスへアップロードします。 その後、待機画面に戻ります。

業務前自動点呼の特殊な流れ

業務前自動点呼では、健康状態判定でNG(体温・血圧のいずれかが基準値から一定以上乖離している)の 場合、もしくは疾病・疲労・睡眠不足等の状況が「×」の場合、アルコール検出時および日常点検の報告で NGの場合、実施中の点呼が保留されます。点呼保留となった場合、管理者が該当点呼に対し、点呼再開・ 中止の判断を行う必要があります。

※判定は運行管理者がクラウドサービス「運輸安全 PRO」にて実施します。

※アルコール検出時および日常点検の報告で NG の場合は点呼再開できません。

[健康状態判定および疾病・疲労・睡眠不足等の状況にて「〇」だった場合] 以下の画面が表示されます。OK を押して次の確認項目に進んでください。

| \leftarrow | 健康状 | 態判定 | 点呼中断 |
|--------------|---------------------------|--|------|
| 疾病 | 病・疲労・睡眠 健康状態判定 判定結果 | 不足報告〇です。 主 OK です。 OKです。 | |
| | 項目 最高血圧 最低血圧 体温 | 測定値(平均値との 115(-5) 84(+4) 36.7(+1) | ひ差異) |
| (| 0 | К | |
| | 判定結果 | OKです。 | |

[疾病・疲労・睡眠不足等の状況にて「×」だった場合] 以下の画面が表示され、点呼保留するかを選択します。

| \leftarrow | 健康状態 | 態判定 | 点呼中断 |
|---|--|--|--------|
| 判定結 | 疾病・疲労・睡眠 健康状態判定 果NGです。点呼が保留 疾病・疲労・睡眠 | 不足報告×です。 2 OK です。 されます。よろしい 【不足の報告NG | ですか? |
| 項目 測定値(平均値との差異) 最高血圧 118(-2) 最低血圧 77(-2) 体温 36.6(+1.6) | | | |
| OK | (保留) | ++> | セル |
| 判定結果NG ⁻ | です。点呼が保留 | されます。よろ | しいですか? |

・「OK(保留)」を選択した場合:点呼実施が保留されます。

・「キャンセル」を選択した場合:再度、疾病・疲労・睡眠不足等の状況の入力を行います。

[健康状態判定で NG だった場合]

以下の画面が表示され、再測定するか、点呼保留するかを選択します。

| \leftarrow | 健康状 | [、] 態判定 | 点呼中断 |
|--------------|---|--|-------------|
| | 疾病・疲労・睡眠 健康状態判 判定結果 NG です。 <mark>最低血圧</mark> | 民不足報告○です。 定 NG です。 。再測定しますか? :82 (+2) | |
| | 項目 最高血圧 最低血圧 体温 | 測定値(平均値との差異 128(+8) 82(+2) 36.4(+0.7) |)) |
| | はい | いいえ(伤 | R留) |
| | 判定結果 NG です。 | 。再測定しますか? |) |

・「はい」を選択した場合:体温・血圧の測定から点呼を再度実施します。

・「いいえ(保留)」を選択した場合:点呼実施が保留されます。

上記の体温・血圧の再測定は1回のみ実施できます。再測定後、再度、健康状態判定でNGと判断された場合は、点呼実施を中断するか保留するかを選択します。

| 疾病・疲労・睡眠不足報告○です。 健康状態判定 NG です。 判定結果 NG です。点呼が保留されます。 最低血圧:79(-1) 項目 測定値(平均値との差異) 最高血圧 132(+12) 最低血圧 79(-1) 体温 36.4(+0.7) | \leftarrow | 健康状 | 能判定 | 点呼中断 |
|---|--------------|---|--|--------|
| 項目 測定値(平均値との差異) 最高血圧 132(+12) 最低血圧 79(-1) 体温 36.4(+0.7) | | 疾病・疲労・睡睡 健康状態判 判定結果 NG です。) 最低血圧 | st不足報告○です。 定 NG です。 点呼が保留されます :79(-1) | - 0 |
| | | 項目 最高血圧 最低血圧 体温 | 測定値(平均値との 132(+12) 79(-1) 36.4(+0.7) | D差異) |
| 点呼中断 | | 点呼中断 | 点 | 呼保留 |

・「点呼中断」を選択した場合:点呼を中断します。

・「点呼保留」を選択した場合:点呼を保留します。

[点呼保留となった場合]

以下の画面が表示され、管理者による点呼再開・中止の判断を待ちます。 メッセージや電話番号表示をする場合には、設定で ON にしてください。

| 点呼保留 | 点呼中断 |
|---|------|
| 点呼保留中です。 責任運行管理者:東海太郎 残り9分54秒 | |
| 管理者に点呼再開の確認をしてくださ | らい。 |
| SMS通知先電話番号:070 | 1 |
| | |
| | |

10 分間、管理者による点呼再開・中止の判断が無かった場合は、自動的に点呼中断となります。

[点呼保留後、管理者による点呼再開の判断があった場合]

点呼保留中です。

管理者による点呼再開の判断があった場合、以下の画面が表示されます。

| | 点呼保留 | 点呼中断 |
|-------------|-------------|----------|
| | | |
| | 判定管理者:東海太郎 | |
| | 点呼再開 | |
| | 顔認証して再開する | |
| | | |
| | 点呼を再開します。 | |
| ここで「顔認証して再開 | する」ボタンを押下する | <u>ک</u> |

ドライバーの顔認証が行われ、点呼が再開されます。

[点呼保留後、管理者による点呼中止の判断があった場合]

管理者による点呼中止の判断があった場合、以下の画面が表示されます。

| 点呼保留 | 点呼中断 |
|-----------------------------|-------------|
| 点呼が中止されま 判定管理者:東海: | した。 太郎 |
| 代替処置:別の運転者に 原因:健康状態測定が基準 | て対応 外のため |
| ОК | |
| 点呼が中止されま | した。 |

ここで「OK」ボタンを押下すると、点呼が中止され、

自動的に点呼結果(点呼 NG)がクラウドサービスへアップロード(記録保存)されます。

※業務前自動点呼では、アルコール検出時や日常点検の報告で NG の場合も点呼中止になります。

■点呼完了画面

業務前自動点呼が完了すると、点呼の完了画面が表示されます。 OK を押して、点呼を完了させてください。



対面点呼の流れ

待機画面で「対面点呼」を選択すると、対面点呼が始まります。 各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■ドライバー認証

点呼対象者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。 認識されたドライバーが表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■業務種別選択と実施する点呼の選択

業務種別選択は、対面点呼で実施する業務種別を選択してください。クラウドサービスで計画した 業務種別は水色で表示しています。

点呼実施設定の「実施する点呼の選択をする」が有効である場合、点呼の選択画面が表示されます。

※業務種別選択は業務前のみ運用もしくは業務後のみ運用の場合、表示されません。

※「実施する点呼の選択をする」が有効である場合も、業務が重複していない場合には選択画面は 表示されません。

※クラウドサービスにて実施すべき運行を自動的に判別したものは水色で表示されます。

| \leftarrow | 業務種 | 重別指定 | \leftarrow | 口時 | 亩悉 | 点呼中止 |
|--------------|-----|------|--------------|--|-----------------------------|-------------------------------|
| | 業務前 | 業務後 | | 日時 2024-10-21 18:55:00 2024-10-21 23:00:00 | ^{里番} 123 234 | ^{業務種別} 業務前 業務前 |
| | | | | | | |

■各点呼項目

画面の指示に従って各点呼項目を実施してください。

各点呼項目の実施内容については、「各点呼項目について」を参照ください。

■次点呼の業務種別選択(中間点呼を実施する場合) 本対面点呼の次に実施する点呼の業務種別を確認することがあります。 このときは次に実施する点呼の業務種別を選択してください。

■点呼判定

点呼の結果判定を運行管理者が実施してください。「〇」または「×」を選択してください。



点呼の結果判定を運行管理者が実施してください。「〇」または「×」を選択してください。続いて運行管理者の認証を行います。

点呼の結果判定をした運行管理者が自動点呼機器の前に立って顔が画面に入るようにしてください。認識された運行管理者が表示されますので正しければ「はい」を選択してください。



■点呼判定

運行管理者の認証後、自動的に点呼結果をクラウドサービスへアップロードします。 その後、待機画面に戻ります。

各点呼項目について

各点呼項目は、基本的に自動点呼・対面点呼で共通の内容になります。画面の表示に従って点呼項 目を実施してください。

■検温(NUWA 検温機の場合)

点呼項目「検温(NUWA 検温機の場合)」に入ると、検温画面が表示されます。検温画面に表示されている枠に顔があてはまるように顔を近づけてください。そのまま数秒間待つと検温が実施されます。

※事前に自動点呼機器に検温ソリューションを接続しておく必要があります。



検温結果は以下のように表示されます。



※検温システムは、表面温度を計測するため実際の体温と差が出る場合があります。

■検温(フィンガルリンクの場合)

点呼項目「検温(フィンガルリンクの場合)」に入ると、検温画面が表示されます。フィンガルリンクの 接続スイッチを押下して電波マークがフィンガルリンクに表示されたら、体温測定スイッチを押下して 検温してください。



検温結果は以下のように表示されます。



■免許証保持

点呼項目「免許証保持」に入ると、免許証読み取り画面が表示されます。免許証を免許証リーダー にかざしてください。免許証の情報を読み取ります。

※事前に自動点呼機器と免許証リーダーのペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワー ク・デバイスを設定する」の「■免許証リーダー」を参照ください。



※画面下の緑の進捗ゲージが読み取り中となります。

進捗ゲージが満タンになるまでお待ちください。

読み取りが完了すると、免許証確認結果は以下のように表示されます。



■アルコール測定(ALC-Mobile IIの場合)

点呼項目「アルコール測定(ALC-Mobile IIの場合)」に入るとアルコール測定画面が表示されます。

※事前に自動点呼機器と ALC-Mobile II のペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワ ーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

※「アルコール測定(ALC-Mobile II)」が最初に実施する点呼項目でない場合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-Mobile II)の電源を入れ、「測定」ボタンを押下してください。

| \leftarrow | アルコール測定 | 点呼中止 |
|--------------|--------------------|-----------------|
| | | |
| | | |
| | マルコール測字架の電源を入わてくだ | * 1. |
| | ノルコール測定品の电源を入れてくため | |
| | | |
| | | |
| | 乗務前です。 | |

アルコール測定器の状態等が表示されます。

| \leftarrow | アルコール測定 | 点呼中止 |
|--------------|------------|------|
| | | |
| | | |
| | | |
| | ウォームアップ中です | |
| | | |
| | | |
| | | |
| | ウォームアップ中です | |

以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-Mobile II)に息を吹き込んでください。



アルコール測定結果が表示されます。



■アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モードの場合) 点呼項目「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モードの場合)」に入るとアルコール測 定画面が表示されます。

※「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - フリー接続モード)」が最初に実施する点呼項目でない場 合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの 顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-MobileⅢ)の電源を入れてください。

しばらくすると、電源 ON している ALC-MobileⅢが一覧表示されます。

| \leftarrow | | アルコール測定 | | 点呼中止 |
|--------------|------------------|---------|-------------|--------|
| · | MB3_SB001NT1T225 | | E8:EB:1B:8E | :9D:59 |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | | | | |
| | (| | | |

使用する ALC-Mobile IIIを選択すると、アルコール測定が始まります。 ※ALC-Mobile IIIが 1 台のみ見つかった状態が 2 秒続くと 自動的にその ALC-Mobile IIIで測定を開始します。

以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-MobileⅢ)に息を吹き込んでください。



アルコール測定結果が表示されます。



■アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モードの場合) 点呼項目「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モードの場合)」に入るとアルコール測定 画面が表示されます。

※事前に自動点呼機器と ALC-MobileⅢのペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワ ーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

※「アルコール測定(ALC-MobileⅢ - 固定接続モード)」が最初に実施する点呼項目でない場 合、ドライバーの顔認証を行います。「自動点呼の流れ」の「■ドライバー認証」と同様にドライバーの 顔認証を実施してください。

アルコール測定器(ALC-MobileⅢ)の電源を入れてください。



以下の画面が表示されたらアルコール測定器(ALC-MobileⅢ)に息を吹き込んでください。



アルコール測定結果が表示されます。



■アルコール測定(Web から取得する)

点呼項目「アルコール測定(Webから取得する場合)」に入ると自動的にアルコール測定結果をWebから取得します。

※アルコール測定器として「Webから取得する」を選択した場合です。「ネットワーク・デバイスを設定する」の「■アルコール測定器」を参照ください。

※アルコール測定を Web から取得する場合、アルコール測定するシステム側での顔認証が必須となります。

アルコール測定結果を取得できたら以下のように表示されます。



■血圧

点呼項目「血圧」に入ると血圧測定画面が表示されます。

※事前に自動点呼機器と血圧計のペアリングを実施しておく必要があります。「ネットワーク・デバ イスを設定する」の「■血圧計」を参照ください。

| \leftarrow | 血圧測定 | 点呼中止 |
|--------------|-----------|------|
| | | |
| | 血圧を測定します。 | |
| | 測定開始 | |
| | | |
| | | |

「測定開始」を選択すると、血圧測定結果受信画面が表示されます。

この画面が表示されたら、血圧計の測定開始ボタンを押下して、血圧測定を実施してください。 ※HCM シリーズで測定する場合は、「ユーザー1」で測定してください。

※TM-2657 で測定する場合はリセットボタンが表示されます。測定結果が受信されない場合、リ セットボタン押下後、再度測定開始をしてください。



血圧測定が完了すると、血圧測定結果が表示されます。



■車番

点呼項目「車番」に入ると車番入力画面が表示されます。車番を入力してください。点呼計画時に 車番が指定されている場合は、車番が表示されます。内容が正しいか確認し、必要であれば修正して ください。

車番の入力は音声入力によって行います。自動点呼機器に車番を話しかけてください。 ※クラウドサービスや別システムで日常点検する場合、車番は変更しないでください。



■行き先

点呼項目「行き先」に入ると行き先入力画面が表示されます。行き先を入力してください。 行き先の入力は音声入力によって行います。自動点呼機器に行き先を話しかけてください。 行き先を入力すると、行き先(都道府県単位)の天候情報を自動点呼機器が教えてくれます。



■その他確認事項

点呼項目「その他確認事項」に入ると各確認画面が表示されます。ここでは標準的な確認項目について説明します。

[酒気帯びの有無確認]

ドライバーの酒気帯び有無を顔色等から運行管理者が判断し、「有」または「無」を選択してください。

※本項目は対面点呼の場合のみ実施します。自動点呼の場合はアルコール測定結果をもとに自動的に判定します。

| \leftarrow | 酒気帯びの有無確認 | 点呼中止 |
|--------------|---------------------------------------|------------------|
| | | |
| | 酒気帯びの有無についてアルコール測定約 顔色等から判断してください。 | 結果と |
| | 有無 | |
| | | |
| | 管理者は酒気帯びの判断をしてくださ | し ^い 。 |

[指示事項]

ドライバーへの指示事項を運行管理者が選択してください。 ※本項目は対面点呼の場合のみ実施します。 ※業務前自動点呼では表示のみされます。(選択はできません。)

| \leftarrow | 指示事項 | 点呼中止 |
|--------------|----------|------|
| | | |
| | 指示事項特になし | |
| | 指示事項特になし | • |
| | | |
| | OK | |
| | | |
| | | |
| | | |

[疾病・疲労・睡眠不足等の状況]

疾病・疲労・睡眠不足等の状況についての報告有無をドライバーが選択してください。

■対面点呼の場合

対面点呼では疾病・疲労・睡眠不足等の状況についてまとめて入力してください。



■業務前自動点呼の場合

業務前自動点呼では疾病・疲労・睡眠不足の3項目それぞれについて入力してください。



[日常点検の状況]

日常点検の状況について報告有無をドライバーが選択してください。報告替えある場合は、さらにその内容を入力してください。

| \leftarrow | 日常点検の状況 | 点呼中止 |
|--------------|----------------|-------|
| | | |
| | | |
| | 日常点検の状況 | |
| | × | |
| | | |
| 日常 | 常点検の状況ついて報告はあり |)ますか? |

※クラウドサービスや別システムで日常点検を実施済であった場合、結果のみ表示されます。

[その他必要な事項]

その他必要な事項(ドライバー→運行管理者)の報告有無をドライバーが選択してください。報告が ある場合は、さらにその内容を入力してください。

| \leftarrow | その他必要な事項 |
|--------------|-----------------------|
| | |
| | その他必要な事項1(運転者⇒管理者) |
| | ありなし |
| | その他必要な事項について報告はありますか? |

各機器の設定について

血圧計(HPB-9031C)

自動点呼機器と血圧計(HBP-9031C)の接続については、別紙「2873643-0F_HBP-9030_9031C_IM_ja_web.pdf」の p.26 「Bluetooth の設定をおこなう」を参照してください。

血圧計(UDEX-i2)

自動点呼機器と血圧計(UDEX-i2)の物理接続は以下のような構成になります。

自動点呼機器

⇔ … ③

Bluetooth 接続ユニット(RS-BT62)※

⇔ … ②

Bluetooth 接続ケーブル

 $\Leftrightarrow \cdots \textcircled{1}$

血圧計(UDEX-i2)

※販売時点での型番となるため、表記とは異なる可能性があります。

■①~②血圧計(UDEX-i2)と Bluetooth 接続ユニット(RS-BT62)の接続

血圧計(UDEX-i2)と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT62)を専用の Bluetooth 接続ケー ブルで接続します。

■③自動点呼機器と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)の接続

自動点呼機器と Bluetooth 接続ユニット(REX-BT60)は Bluetooth 接続します。

接続方法の詳細については、別紙「UDEX-i2 接続手順書(Kebbi Air).pdf」を参照してください。

血圧計(HCM シリーズ:HCM-WS01BT および HCM-AS01BT)

自動点呼機器と血圧計(HCM シリーズ)の接続については、専用アプリとのペアリング手順が記載された各製品マニュアルを参照してください。

※HCM シリーズをご利用の際は、ユーザー1でペアリングおよび測定を実施してください。

血圧計(TM-2657)

自動点呼機器と血圧計(TM-2657-04)の接続については、別紙「TM-2657W シリーズ 全自動 血圧計 取扱説明書.pdf」の p.53~54 「Bluetooth® Low Energy ユーティリティモード」のペ アリングの手順を参照してください。

履歴の確認と CSV 出力について

e 点呼セルフアプリでは、故障等のエラーが発生した記録と点呼を実施した記録を履歴として確認できます。 各履歴情報を CSV ファイルとして出力できます。自動点呼機器とパソコンを USB で接続することで外部ストレー ジとして認識されますので、CSV 出力されたファイルはエクスプローラー等のファイル管理アプリケーションで確認 できます。各種履歴は1年間保存されます。

エラー履歴

点呼が実施できない等の故障発生日時及び故障内容をエラー履歴として確認および CSV 出力できます。



管理者ログイン画面にて「履歴」を選択し、「エラー履歴」から確認できます。



「CSV 出力」から CSV ファイルを出力できます。出力先フォルダとファイル名が表示されます。

点呼履歴

点呼を実施した履歴を確認および CSV 出力できます。

| \leftarrow | 履歴 | | ~ 履歴 |
|--|--|----------|---|
| 点呼履歴 | エラー履歴 | | パスワードを入力してください キャンセル OK |
| 「点呼履歴」を | 選択し、パスワー | ドを入力してくた | ごさい。 |
| \leftarrow | 点呼履歴 CSV出力 | 1 | ← 点呼履歴 csv出力 |
| 10 名前 点理日時 1041 高橋 秀 2023-11-130859 | 7ルコール 免疫証 血圧 アウプ 測定値 総選 残田酸 (硬化)総計 単務種的 ロード 05 000 · · · → 業務前 O | | 7ルコール 9月2 単田 707 DN1 CSVファイルを出力しました。 ファイルパス:/storage/emulated/0/Anforcid/data/ jp.co.tokal_densh.auto.rolical//files ファイル名:rolicall_result.csv OK |

点呼履歴の確認と「CSV 出力」から CSV ファイルを出力できます。出力先フォルダとファイル名が表示されます。

困ったときは

困ったときは

e 点呼 PRO に関する FAQ は、弊社 HP「運輸安全サポート」にて随時更新しております。



その他製品に関するお問い合わせはこちら

| 東海電子株式 | 式会社 運輸安全 PRO 専用フリーダイヤル | |
|--------|---------------------------------------|--|
| Æ | 0120-984-228 | |
| フリーコール | | |
| FAX | 042-526-0906 | |
| E-Mail | <u>support-alc@tokai-denshi.co.jp</u> | |
| 受付時間: | 平日 9:00~17:00 | |
| ※土、日、礼 | 況日、年末年始は休業させていただきます。 | |
| | | |



本社 〒419-0201 静岡県富士市厚原 247-15 http://www.tokai-denshi.co.jp

製品に関するお問い合わせ

サポートセンター 〒190-0012 東京都立川市曙町 2-34-13 オリンピック第3ビル 203 号室 TEL:0120-984-228 FAX:042-526-0906 MAIL:support-alc@tokai-denshi.co.jp

Printed in Japan 202503(01)